

こんにちは。トリプルアイズの白石です。

いつもお読みいただきありがとうございます。

トリプルマガジンでは、当社の製品やサービスについてはもちろん、IT・AIに関する最新情報を発信しています。たまに社内の出来事もお知らせします。身近に感じていただけると嬉しいです。

さて今回のコラムは、「GPU マシンが第4次 AI ブームの趨勢を決する」というテーマでお届けします。

トリプルニュースでは、

「中部経済新聞の一面に AIZE Breath が登場」

「9月よりゼロフィールドがトリプルアイズの仲間になりました！」

についてご紹介いたします。

そして連載「アルコールチェック対策ウェビナーQ&A をご紹介」では、随時開催しているアルコールチェックに関する法令対策ウェビナーの質疑応答でいただいた内容を抜粋して紹介します。

IT 批評では、

「9月の特集記事・LLM（大規模言語モデル）から考察する人間のコミュニケーションー東京女子大学現代教養学部准教授・大谷弘氏に聞く」をご紹介します。

どうぞ最後までお付き合いください。

-----< 目次 >-----

1. GPU マシンが第4次 AI ブームの趨勢を決する
2. トリプルニュース
3. アルコールチェック対策ウェビナーQ&A をご紹介
4. IT 批評
5. 編集後記

1. GPU マシンが第4次 AI ブームの趨勢を決する



先日、ラジオ NIKKEI「この企業に注目！相場の福の神」に当社代表・山田がゲスト出演しました。

そこで山田がお話させていただいた内容が、**当社のこれからの事業の核心**を表していますので、ご紹介させていただきます。

藤本誠之氏（番組ホスト）：あらためてどんな会社か教えてください。

山田：**囲碁 AI の研究開発**から始まり、そこで培った技術から**画像認識プラットフォーム**を独自開発し、自社エンジン・クラウド環境・ハードへの**実装まで一気通貫で提供**している会社です。

画像認識のなかでもとく**顔認証**に力を入れており、顔認証での勤怠管理、ドアロック解除、アルコール検知との連携など、**拡張性豊かなサービス**を提供しています。

藤本氏：12月1日より白ナンバー事業者へのアルコール検知器使用が義務化されるということで、引き合いが多いのではないですか。

山田：**法律が変わるとなると日常の変化は大きい**ですね。**手書きや手入力を一括でクラウド管理できる AIZE Breath**に注目が集まっています。また、いったん検知器を導入したものの精度の点で苦勞されている会社さんからの**乗り換え需要**も多いですね。

藤本氏：先日発表されたゼロフィールドの子会社化について、どんな会社ですか。

山田：ゼロフィールドは**GPU マシンの運用にノウハウ**があり、**国内外7カ所にデータセンター**を持つ会社です。マイニングマシンの販売台数では**国内1位**です。

藤本氏：トリプルアイズとどんなシナジーがありますか。

山田：**第4次 AI ブームを牽引**と言われて**いる生成系 AI**においては、膨大な計算を可能にする**GPU マシンがさらに重要性を増して**いきます。精度やスピードを担保するための GPU 争奪戦の未来が見えており、GPU マシンのパーツを組み替えてチューニングしてきたゼロフィールドのノウハウは、**AI 開発を進めていくうえで得難い技術**だと思っています。

藤本氏：どんな取り組みを考えていますか。

山田：手始めに、**ハイブリッドクラウド・システムの提供**を考えています。

個人情報など機微なデータを扱う企業において、パブリッククラウドシステムの活用に慎重にならざるを得ない業務は多くあります。ゼロフィールドとの協業により、**クラウドの利便性とオンプレミスの堅牢性を合わせもつハイブリッドクラウド・システム**の提供が可能になります。

藤本：今後の成長をひっばるものはなんですか。

山田：一つ目が**エンジニア集団**であること。二つ目が**AIプラットフォーム**。そして、三つ目に**GPUマシンのノウハウ**が掛け合わされることです。

今後のトリプルアイズの未来にご期待ください！

ニュースリリース：<https://www.3-ize.jp/information/3730/>

2. トリプルニュース 「中部経済新聞の一面に AIZE Breath が登場」



2023年9月1日（金）、**中部経済新聞の一面記事**において、トリプルアイズがサービス提供する**アルコール検知 AI クラウドシステム AIZE Breath**が取り上げられました。

記事では、当社が先日「アルコール検知 AI クラウドシステム・AIZE Breath」の販売に関する業務提携を結んだミタチ産業株式会社による、**なりすまし防止機能が付いたアルコールチェックのクラウドサービス**などメニュー拡充について紹介しています。

電子版は下記よりご覧いただけます！

中部経済新聞電子版

https://www.chukei-news.co.jp/news/2023/09/01/OK0002309010101_01/

AIZE Breath

<https://aizebreath.jp/>

「9月よりゼロフィールドがトリプルアイズの仲間に加わりました！」



Realize Customize Maximize
TRIPLEIZE

ZEROFIELD

第4次 AI ブームを牽引すると言われていた生成系 AI の波が押し寄せる中、トリプルアイズに強力な仲間が加わりました。

2023年9月1日、株式会社トリプルアイズは、株式会社ゼロフィールドの株式を取得し、子会社化いたしました。

ゼロフィールドは、AI・ビッグデータ関連システム開発・運用事業、GPU サーバーの販売・運用事業、データセンターの構築・販売・運用事業を展開しており、現在では、国内外に合計7拠点のデータセンターを構え、独自の開発技術で電機効率の改善や再生エネルギーの活用など、環境へも配慮したサービス展開を行っている企業です。

AI の社会実装をリードしてきた当社が、GPU マシンとデータセンターを持つゼロフィールドをグループにおくことにより、さまざまなシナジー効果が創出されると期待されます。

その一つがコラムでもご紹介させていただいたハイブリッドクラウド・システムの提供です。

さらにお互いの顧客への AI サービスやサーバー販売する「販売シナジー」、高性能 GPU サーバーと AI エンジンの融合から生まれる「生産・技術シナジー」、演算処理の高速化による「投資シナジー」なども見込めます。

ゼロフィールドを当社グループに迎え入れることにより、当社はさらに AI 開発を加速し、新たなサービスを提供してまいります。ぜひご期待ください！

詳細はこちら：<https://www.3-ize.jp/information/3725/>

ゼロフィールド：<https://zerofield.biz/>

3. アルコールチェック対策ウェビナーQ&A をご紹介

当社ではアルコールチェックに関する法令対策ウェビナーを随時開催しています。

こちらでは質疑応答でいただいた内容を抜粋して紹介します。



Q：事務職員も社用車を運転する場合は、アルコールチェックの対象となるのでしょうか？

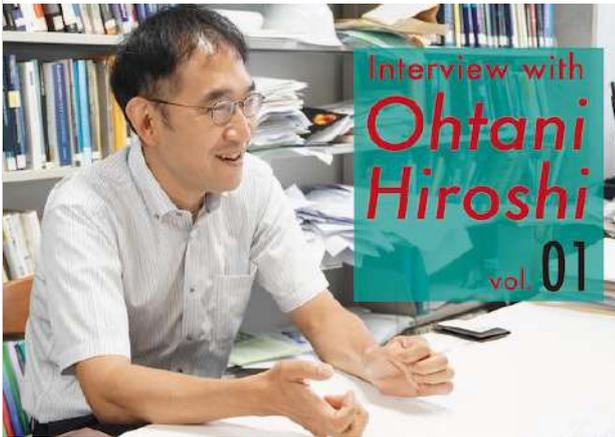
A：業務形態や運用目的を問わず、**社員の方が業務で運転をされる場合は全て対象**となります。

白ナンバーアルコールチェックのウェビナー情報はこちら：https://www.3-ize.jp/case/detail_20230612.html

4. 【IT 批評】 9月の特集記事

LLM（大規模言語モデル）から考察する人間のコミュニケーション

東京女子大学現代教養学部准教授・大谷弘氏に聞く



- (1) LLM（大規模言語モデル）は「言語ゲーム」的か
- (2) 言語コミュニケーションと「常識（コモン・センス）」を考える
- (3) 未知のものを理解しようとする想像力が倫理になる

記号と論理のルールで進化してきたAIは、知覚と経験を重ねる深層学習を経て自然言語を生成する LLM（Large Language Models：大規模言語モデル）に至っています。AIに大いなる進化をもたらした転換を、**ウィトゲンシュタイン研究を専門とする東京女子大学現代教養学部准教授・大谷弘氏**に伺いました。<https://it-hiyou.com/>

編集後記

今回も最後までお読みいただきありがとうございました。

9月中旬に入りまだまだ暑い日も続きますが、だんだんと秋めいてきましたね。読書の秋、食欲の秋、スポーツの秋。皆さんはどんな秋を過ごされますか？

トリプルアイズでは野球部が関東ITソフトウェア健康保険組合主催の「ITS 野球大会」に出場しており、ただいまトーナメント戦の真っただ中！1回戦を突破し、次の試合に向けて気合いが入っています。

若手からベテランまで、営業からエンジニアまで、部署を超えたチームメンバーで優勝目指します！

それでは、次回のトリプルマガジンもお楽しみに！
